

矢巾町農業委員会の農業委員候補者の推薦の状況一覧（令和3年1月29日現在）

農業委員の推薦を受けた者									推薦者			
番号	氏名	職業	年齢	性別	行政区	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当・非該当	推薦者名	団体の目的	構成員数	推薦理由
1	高橋 かおる	農業	45	女	下赤林	<ul style="list-style-type: none"> 岩手中央農業協同組合勤務（平成6年4月～平成16年9月） 花卉女性生産者グループ華音～はなおと～副会長（令和元年5月～現在） 	<ul style="list-style-type: none"> 田 560 a（水稻、麦） 畑90 a（果樹、花卉） 農業経験16年 	非該当	村松 とも子			<ul style="list-style-type: none"> 家族経営協定締結（令和2年） 花卉栽培、お盆、秋彼岸は自家産花卉を産直6ヶ所に販売 花卉加工グループ華音の副会長ドライフラワー、プリザーブドフラワーの研究 趣味のマープルアートは盛岡、紫波、矢巾圏の講師 父親の正春氏は元農業委員
2	藤原 幸藏	農業	70	男	南矢幅2区	<ul style="list-style-type: none"> 矢巾町農業委員（平成30年4月～現在に至る） 農事組合法人 サンやはば理事（H27年6月～現在に至る） 鹿妻穴堰土地改良区総代（H27年6月～現在に至る） 矢巾町認定農業者（H17年5月～H27年5月）農事組合法人設立につき更新せず 	<ul style="list-style-type: none"> 水田 450a（水稻） 農作業一部受託 30a 農業経験 41年 	該当	農事組合法人 サンやはば 代表理事 藤原 梅昭	農業生産の協業を図ることにより、生産性の向上と低コスト化により、組合員の共同の利益を増進させる。	109名	<p>農事組合法人サンやはばの理事として、当地域の農業生産に対し積極的に関わり、前向きな提案と共に強いリーダーシップを発揮し、当組合を運営して頂いている。</p> <p>また、矢巾町農業委員・鹿妻総代と幅広い見識を持ち活躍し、基幹産業である矢巾町農業の将来を更に発展させる上でも、是非必要な人材ですので当組合として推薦いたします。</p>
3	川村 和男	農業	69	男	下北	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県立盛岡農業高等学校園芸科卒業（昭和44年3月） 下北営農組合 副組合長就任（平成19年2月） 農事組合法人アグリ曲戸 副代表理事（平成26年4月） 矢巾町農業委員（平成30年4月～現在に至る） 	農作業受託及び自作田営農併せて14ha（内訳・・・水稻5ha、小麦9ha）を苗作りから、乾燥調製・出荷まで一貫生産を行っている。	該当	<p>下北行政区 行政区長 長沼 光雄</p> <p>下矢次農家組合 組合長 長沼 浩</p> <p>北矢幅農家組合 組合長 山本 勝美</p>	<p>1) 組合員と農協との間の意見・情報の伝達、</p> <p>2) 組合員加入運動への取り組み、</p> <p>3) 農協役員や総代候補者の選出、</p> <p>4) 役員会、総会の開催、</p> <p>5) 集落営農の実践、</p>	<p>153戸</p> <p>32名</p> <p>30名</p>	<p>認定農業者である農事組合法人アグリ曲戸の副代表理事として、農地の有効かつ最適利用の為の指導者として構成員は勿論、地域の農業者から信望が厚い人物である。又、自らの農業者としての長年の経験と知識、技能を生かして更には、農業者の代表として委員会活動で適正な農地行政と地域農業の活性化の為に貢献してきた。又、今後同様に貢献できることを確信する。</p>

矢巾町農業委員会の農業委員候補者の推薦の状況一覧（令和3年1月29日現在）

農業委員の推薦を受けた者								推薦者				
番号	氏名	職業	年齢	性別	行政区	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当・非該当	推薦者名	団体の目的	構成員数	推薦理由
									上矢次農家組合 代表者 長沼 輝美	1) 組合員と農協との間の意見・情報の伝達、 2) 組合員加入運動への取り組み、 3) 農協役員や総代候補者の選出、 4) 役員会、総会の開催、 5) 集落営農の実践、	44名	
								矢次農家組合 代表者 高橋 透	1) 組合員と農協との間の意見・情報の伝達、 2) 組合員加入運動への取り組み、 3) 農協役員や総代候補者の選出、 4) 役員会、総会の開催、 5) 集落営農の実践、	47名		
								農事組合法人 アグリ曲戸 代表理事 川村 松夫	農業に関連する事業の経営で、農畜産物を原料又は材料として製造又は加工や貯蔵、運搬又はその販売や農作業の受託等を行う。	30名		
								上矢次営農組合 組合長 高橋 長榮	集落ぐるみで地域全体の農業生産の効率化と所得向上を図り、合理的な農業を展開していく。	42名		
								矢次営農組合 代表者 漆原 昇	集落ぐるみで地域全体の農業生産の効率化と所得向上を図り、合理的な農業を展開していく。	33名		
4	白澤 克美	農業	65	男	室岡	・(農法)室岡営農組合の組合員及び理事 ・矢巾町農業委員 (平成30年4月～現在に至る)	田 130 a (水稻) 畑 6 a (野菜)	該当	農事組合法人 室岡営農組合 組合長 村松 潔	経営体質の強い地域ぐるみ農業への確立	71名	農業振興の推進、耕作放棄地防止解消

矢巾町農業委員会の農業委員候補者の推薦の状況一覧（令和3年1月29日現在）

番号	農業委員の推薦を受けた者							推薦者				
	氏名	職業	年齢	性別	行政区	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当・非該当	推薦者名	団体の目的	構成員数	推薦理由
5	川村 良道	農業	71	男	東徳田2区	<ul style="list-style-type: none"> 矢巾町認定農業者 (農)東農 理事 矢巾町観光開発(株)取締役 岩手中央農協ズッキーニ専門委員会委員長 矢巾町ソフトテニス協会 会長 矢巾町農業委員 (平成30年4月～現在に至る) 	稲作 370 a 小麦 255 a ズッキーニ 500 a ねぎ 40 a ミニトマト 450坪 りんご 20 a 農業経営 10年 雇用 30人	該当	農事組合法人 東農産 代表 宮 竹志	徳田地区の農業振興	27名	今までの農業委員会の経験を生かし、今後の委員会運営に大いに貢献してほしい。矢巾町の特産品であるズッキーニの大型生産を推進している。(農)東農産では、管理面を担当し、組合員の信頼は大である。
6	高原 弘明	農業	65	男	白沢	<ul style="list-style-type: none"> 農事組合法人みしま 理事就任 (平成28年1月) 農事組合法人みしま 副組合長理事就任 現在に至る (平成29年4月) 	田 200 a (水稻) 農業経験 46年	該当	白沢行政区 行政区長 村松 徳志郎 白沢第1農家組合 副組合長 廣田 貞美 白沢第2農家組合 組合長 村松 康志 白沢第3農家組合 組合長 吉岡 友明 農事組合法人みしま 代表理事組合長 菅原 覚 白沢中央営農組合 組合長 村松 徳志郎 下白沢営農組合 組合長 北 邦男	白沢西部地区の農業振興 白沢中央地区の農業振興 白沢東部地区の農業振興 農業生産について協業を図り、共同の利益を増進する 効率的かつ安定的な農業経営を図り、組合員の共同の利益を増進する 効率的かつ安定的な農業経営を図り、組合員の共同の利益を増進する	204戸 39名 30名 46名 70名 24名 35名	地元への熱い思いと幅広い見識を持ち、さらには持ち前の強い責任感とリーダーシップを発揮し、農事組合法人みしまの副組合長理事として、積極的に農地の有効活用、農業生産の効率化などに取り組んでいる。また、その信望の厚さから、岩手中央農協の農家組合協議会会長も務めており、矢巾町全体の農業の発展にも貢献している。以上のように人物、識見いずれも優れており、町の農業施策の推進に尽力できる人材であることから、農業委員に推薦するものです。
7	白澤 和実	農業	68	男	桜屋	<ul style="list-style-type: none"> 桜屋ゆい営農組合 副組合長 (平成28年～現在) 農事組合法人桜屋ゆい 理事 (平成30年8月～令和2年5月) 農事組合法人桜屋ゆい 代表理事 (令和2年5月～現在) 矢巾町農業委員 (平成30年4月～現在に至る) 	農事組合法人桜屋ゆい 水田 54ha (水稻、小麦、そば、永年牧草、ホムクロップサイレージ、野菜) 農業経験 50年	該当	佐々木 和博			農事組合法人桜屋ゆいの代表理事組合長として、農地の有効活用と農業経営改善、担い手の確保育成等に自ら積極的に取り組むとともに、組合員に対しリーダーシップを発揮している。農業農村についての高い見識を有し、矢巾町全体の農業振興と農村の活性化に欠くことのできない人材であり、農業委員としての活躍が期待されるので推薦します。

矢巾町農業委員会の農業委員候補者の推薦の状況一覧（令和3年1月29日現在）

農業委員の推薦を受けた者								推薦者				
番号	氏名	職業	年齢	性別	行政区	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当・非該当	推薦者名	団体の目的	構成員数	推薦理由
8	佐藤 俊孝	会社員	66	男	南矢幅2区	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県北広域振興局農政部 農村整備室長 (平成24年4月～平成27年3月) (株)藤森測量設計 事業部長 (平成27年4月～平成29年3月) (株)藤森測量設計 執行役員 北上支店長 (平成29年4月～令和元年5月) 東北エンジニアリング(株) 技師長 (令和元年5月～現在) 矢巾町農業委員 (平成30年10月～現在に至る) 		非該当	佐々木 和博			<p>岩手県職員として永く農政部門で活躍され、岩手県退職後は民間企業において、農業農村整備のコンサル業務等に従事するなど農業行政に関する識見を有しております。</p> <p>矢巾町農業委員会における中立委員としての活躍が期待されるので推薦します。</p>
9	金子 忠博	農業	47	男	北郡山	<ul style="list-style-type: none"> 北郡山営農組合 理事 	田 100 a 農業経験 14年	非該当	北郡山営農組合 組合長 細川 宏見	北郡山地区の農業振興	30名	<p>矢巾町の農業振興に若い力を十分に発揮してもらい、地域の発展に相応した人材のため推薦します。</p>
10	佐々木 達也	農業	57	男	煙山	<ul style="list-style-type: none"> 矢巾町消防団第2分団第5部部長 (平成27年4月～31年3月) 	作付面積 水稲11ha サイレージ3ha 飼料米2.5ha 牧草1ha 繁殖牛飼育8頭 営農年数30年	該当	煙山自治会 会長 高橋 康志 南煙山自治会 会長 沼田 祐次	煙山行政区に組織された地域住民による任意団体で、地域生活環境問題、住民互助の親睦・相互援助及び行政サービスの補完・補助ないし調整等のパブリック面との複合的機能を果たすことを目的にしている。 また、近年はコミュニティ形成とか地域づくりを中心に、実質上果たしてきた機能面の実績が特筆される。	111世帯 349名 119世帯 340名	<p>認定農業者として地域でも有数の耕作面積を有し、営農経験も豊富で農業委員の候補者として十分な資格を有する者として、煙山、南煙山、城内の3地域で推薦することとした。</p>

矢巾町農業委員会の農業委員候補者の推薦の状況一覧（令和3年1月29日現在）

農業委員の推薦を受けた者									推薦者			
番号	氏名	職業	年齢	性別	行政区	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当・非該当	推薦者名	団体の目的	構成員数	推薦理由
									城内自治会 会長 山崎 幸男	城内行政区に組織された地域住民による任意団体で、地域生活環境問題、住民互助の親睦・相互援助及び行政サービスの補完・補助ないし調整等のパブリック面との複合的機能を果たすことを目的にしている。 また、近年はコミュニティ形成とか地域づくりを中心に、実質上果たしてきた機能面の実績が特筆される。	61世帯 186名	
11	星川 忠博	農業	53	男	館前	<ul style="list-style-type: none"> 岩手県立農業短期大学卒業（昭和63年3月） 認定農業者（平成15年8月～） 職歴 岩手中央農業協同組合（昭和63年4月～平成20年5月） 役職 JA中央水稲部会矢巾支部副支部長他 	自作水稲15haについて育苗、管理、刈り取り、乾燥調製及び出荷まで行っている。 また、椎茸栽培（原木6,000本）を行っている。	該当	館前行政区 行政区長 大坊 孝一		52戸	農作物の育成並びに農業経営に意欲を持って取り組んでいる。1～2ha前後の水田耕作兼業農家がほとんどである館前行政区にあって、地域の担い手として圃場の遊休化を食い止めるなど人望が厚く、農業者の代表としてふさわしく、適正な農業委員活動に貢献できる人物である。
12	熊谷 洋司	会社員	70	男	下赤林	<ul style="list-style-type: none"> （農）アグリ赤林組合員・白山神社責任役員（現在） 行政区長、コミュニティ会長、自主防災会長（H27年～R2年） 環境保全組合長（H27年～R3年現在） 	経営面積 田 75.7a（水稲） 畑 3.7a（野菜）	非該当	上赤林行政区 区長 前澤 光男 下赤林行政区 区長 高橋 義武 下赤林農家組合 組合長 藤原 正美 （農）アグリ赤林 組合長 高橋 斗弘	<p>地区住民のコミュニティの推進を図る。</p> <p>地区住民のコミュニティの推進を図る。</p> <p>地区組合員の営農推進を目指す。</p> <p>組合員の経済的地位の向上を図る。</p>	96名 87名 50名 26名	被推薦者は、責任感が強く積極的に地域貢献をされており、経歴や農業経験を見れば赤林地区において農業委員として適任者と思われますので推薦致します。
13	阿部 江利子	農業	64	女	間野々	<ul style="list-style-type: none"> JAいわて中央女性部矢巾副部長本部役員（平成28年4月～） 矢巾町農業委員（平成30年4月～現在に至る） JA岩手県女性組織協議会役員（H31年4月～） 岩手県環境審議会委員（H31年4月～現在） 	水稲 4ha 小麦 2ha 野菜 3ha（サ、キャベツ、レタス、トマト）	非該当	米倉 孝一			女性の農業委員は全国的にも少なく、又農協の女性部の役員を多く行っており、農業も夫と共に野菜を栽培しており、農業に精通している。

矢巾町農業委員会の農業委員候補者の推薦の状況一覧（令和3年1月29日現在）

農業委員の推薦を受けた者									推薦者			
番号	氏名	職業	年齢	性別	行政区	経歴	農業経営の状況	認定農業者等の該当・非該当	推薦者名	団体の目的	構成員数	推薦理由
14	佐々木 博	農業	49	男	太田	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農者認定（平成24年度新規就農者制度による認定を受ける） 矢巾町認定農業者（平成26年5月～現在に至る） 矢巾町統計調査委員（平成25年6月～現在に至る） 矢巾町国民健康保険運営協議会委員（平成29年4月～平成31年3月） 矢巾町消防団第3分団第12部部长（令和2年4月～現在に至る） 太田夢ネットワーク（多面的機能支払事業）幹事（平成31年4月～現在に至る） 	水田 6.7ha（水稲4ha、小麦2ha、畑作（野菜）70a） 農業経験20年（平成24年から農業専業）	該当	菅原 勇三 太田自治会 会長 秋篠 孝一 太田集落営農組合 組合長 高橋 邦文	太田地区民のコミュニティ活動 太田地区の農業振興	105戸 71名	平成24年から専業農家として自立すべく国の制度を利用し新規就農者となり、その後、認定農業者として更なる向上を図り地域農業の先導的実践者として自己経営を含め、作業班構成員として地域農作業等にも取り組んでいる。 また、全戸構成員となっている「太田夢ネットワーク」の幹事として、地域課題の解決策への提言や活動にも積極的に取り組むと共に、町の各種委員や消防団部長として町及び地域全般にかかわる事項も行うなど、農政を始め町発展に資する人材であることから推薦します。
15	中川 和則	農業兼会社員	56	男	高田2区	<ul style="list-style-type: none"> 矢巾町農業委員（平成27年4月～現在に至る） 	水稲280a 畑20a	該当	高田第1農家組合 組合長 中村 弥彦	高田第1地区の農業振興	48名	平成27年4月より農業委員として高田、藤沢地区の農業振興にたずさわってきました。地域農業者からの信頼も厚く、継続して任務にあたって頂きたく、農業委員に推薦いたします。